

# 食事バランスガイドを活用しましょう!

## 食事バランスガイド

あなたの食事は大丈夫?



厚生労働省・農林水産省決定

「食事バランスガイド」について、是非、私たちヘルスマイトに聞いてくださいね!



### 1日分 料理例

#### 主食

1分	ごはん 小盛り1杯	=	おにぎり 1個	=	食パン 1枚	=	ロールパン 2個
1.5分	ごはん 中盛り1杯	=	うどん 1杯	=	もりそば 1杯	=	スパゲッティー

5~7つ(sv)

#### 副食

1分	野菜 サ拉ダ	=	きゅうりとわかめの酢の物	=	具たくさん味噌汁	=	ほうれん草のお浸し	=	ひじきの煮物	=	煮豆	=	きのこソテー
2分	野菜の煮物	=	野菜炒め	=	芋の煮っこがし								

5~6つ(sv)

#### 主菜

1分	冷奴	=	納豆	=	目玉焼き1皿	=	2分	焼き魚	=	魚の天ぷら	=	まぐろとイカの刺身
3分	ハンバーグ	=	ステーキ	=	豚肉のしょうが焼き	=						

3~5つ(sv)

#### 牛乳・乳製品

1分	牛乳 コップ半分	=	チーズ 1かけ	=	スライスチーズ 1枚	=	2分	ヨーグルト 1パック	=	牛乳瓶 1本分
2分(sv)										

#### 果物

1分	みかん1個	=	りんご半分	=	かき1個	=	梨半分	=	ぶどう半分	=	桃1個
2分(sv)											

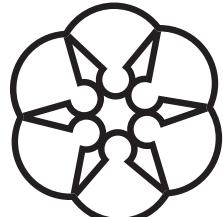
### 食生活指針

- 食事を楽しみましょう。
- 1日の食事のリズムから、健やかな生活リズムを。
- 主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。
- ごはんなどの穀類をしっかりと。
- 野菜・果物、牛乳・乳製品、豆類、魚なども組み合わせて。

- 食塩や脂肪は控えめに。
- 適正体重を知り、日々の活動に見合った食事量を。
- 食文化や地域の産物を活かし、ときには新しい料理も。
- 調理や保存を上手にして無駄や廃棄を少なく。
- 自分の食生活を見直して見ましょう。

(文部省決定・厚生省決定・農林水産省決定)

## 食生活改善推進員(ヘルスマイト)とは?



食生活改善推進員は、地域で健康づくりを推進するボランティアです。  
「私たちの健康は私たちの手で」を合言葉に、わが家の食卓から地域へと積極的に健康づくりの輪を広げています。

栃木県保健福祉部健康増進課 TEL 028-623-3094  
栃木県食生活改善推進団体連絡協議会

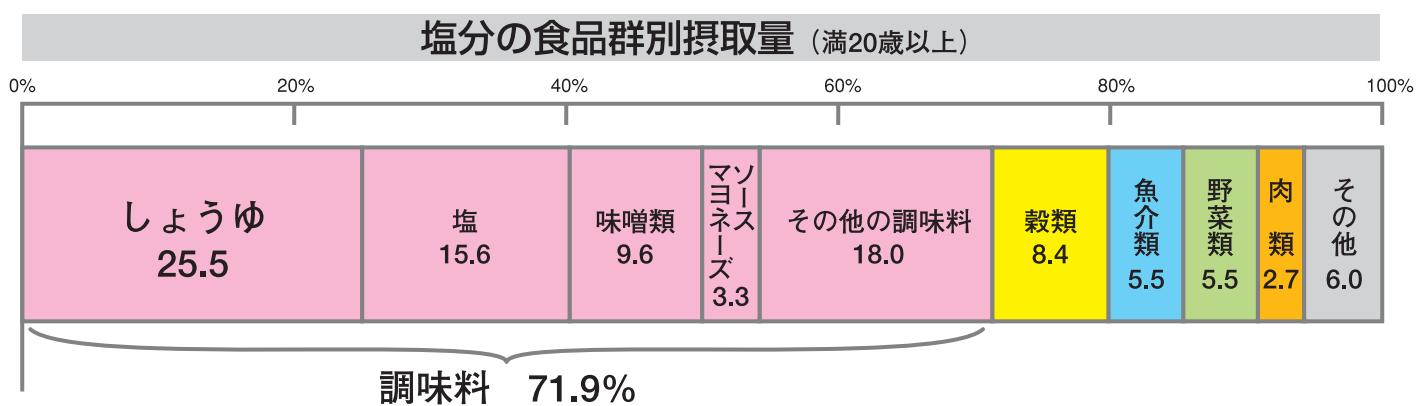
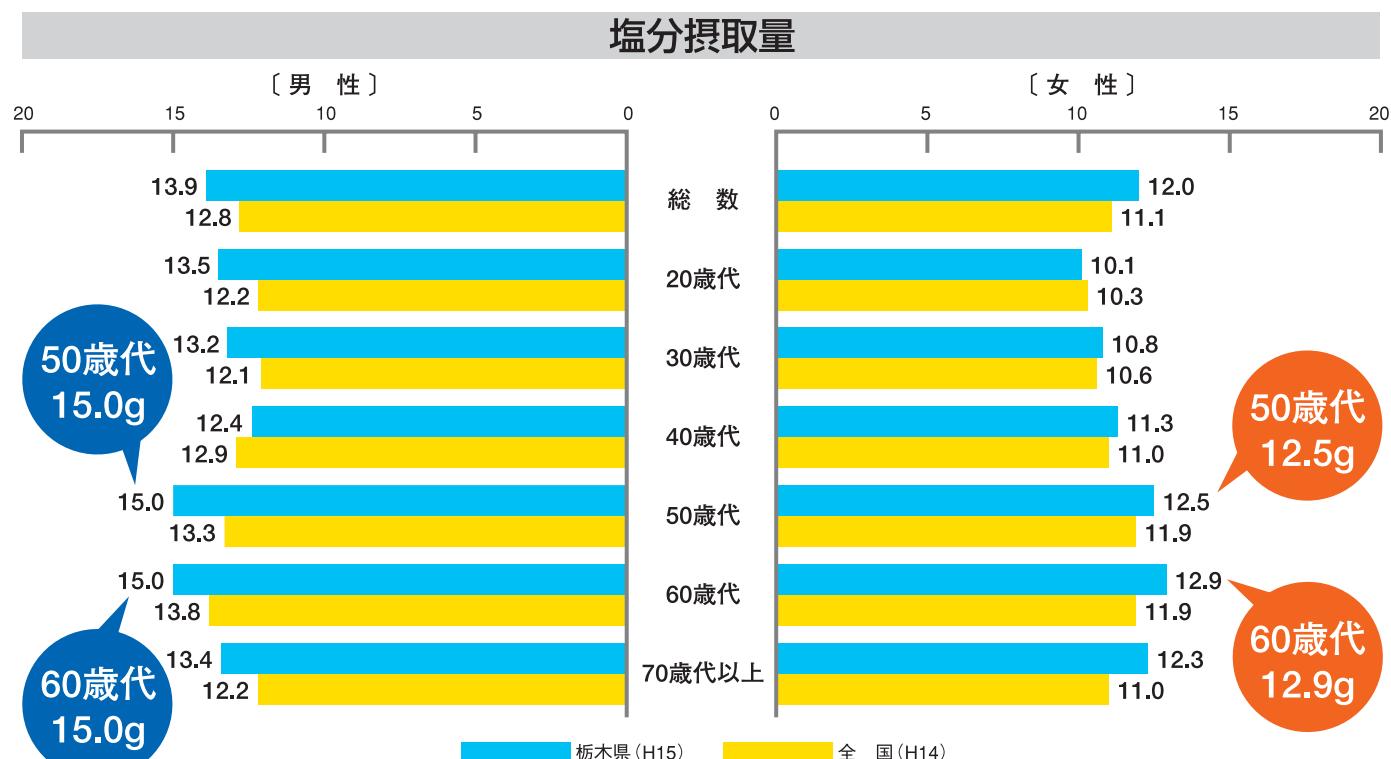
# まず1gの塩分を減らしましょう。

食生活改善推進員(ヘルスマイト)が  
健康づくりを応援します!

平成15年度県民健康・栄養調査結果

塩分の摂取量は全国と比較して、ほぼ全年齢階級において上回っており、特に50~60歳代の塩分摂取量は高い状況にあります。

また、塩分摂取の内訳をみると、調味料からの摂取が71.9%であり、“しょうゆ”からの摂取が最も多い結果でした。



食塩のとりすぎは、血圧を上げ、動脈硬化を促進し、脳卒中の要因にもなります。  
また、味の好みは子どもの頃につくられるので、子どもの頃からうす味にすることが大切です。  
県民の皆さんの健康づくりを推進していくために御提案いたします。

まず1gの塩分を減らしましょう。  
※しょうゆ: 小さじ1杯で約1gの塩分が含まれています。

# 塩分1g減の工夫

今日からスタート!! できることからやってみよう!

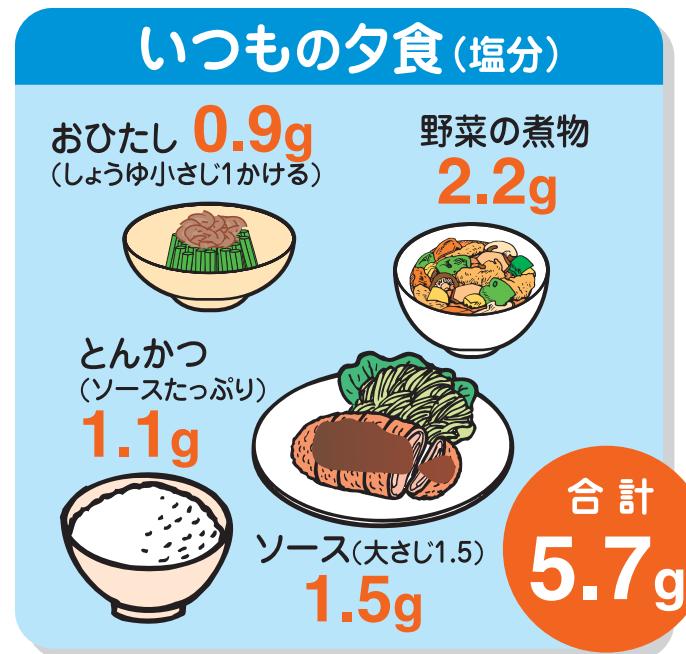


目標は  
**1日 男性 10g未満 女性 8g未満**

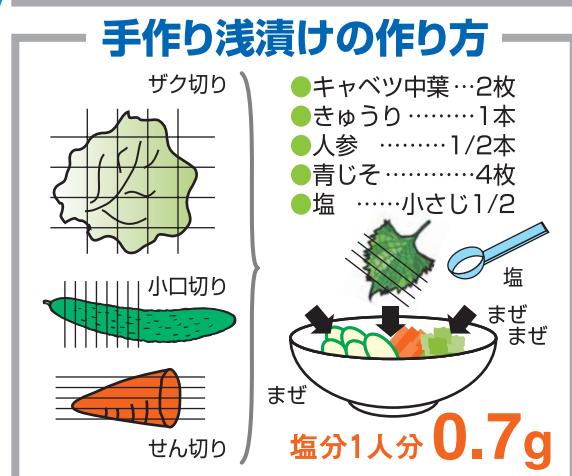
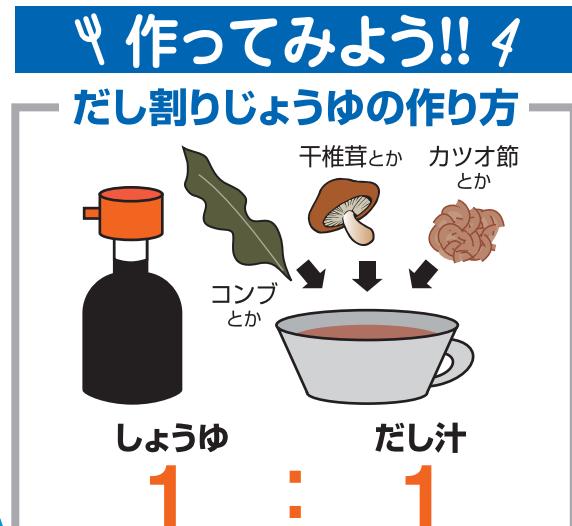
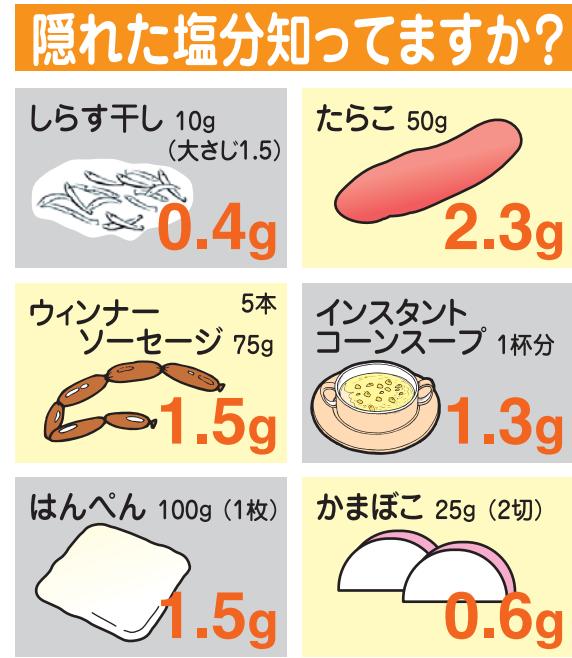
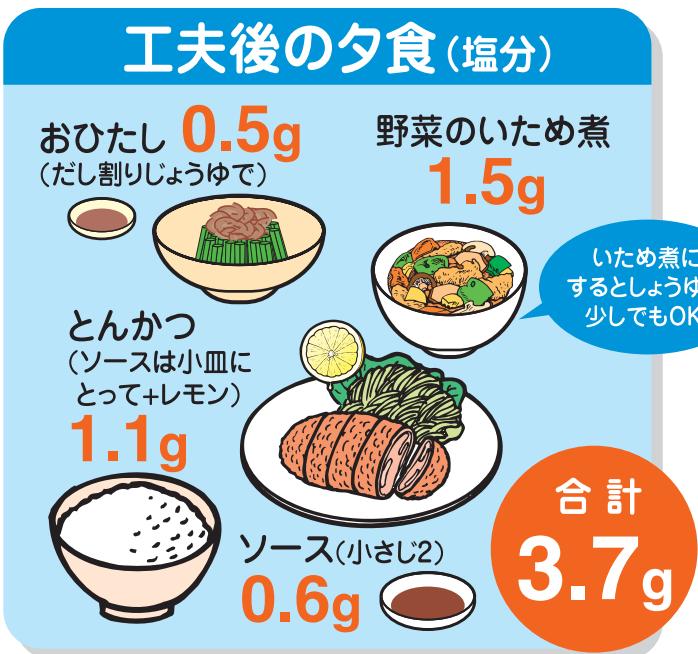
- 漬け物は香味野菜などを使った手作り浅漬けに。
- 魚は塩蔵より生魚に。
- みそ汁は実だくさんにして1日1杯。



- ラーメンは野菜たっぷり五目ラーメンがおすすめ。
- 麺類の汁は残す。  
※果物・牛乳を摂ろう。



- 調味料はかけるよりつけて。  
※もの足りなかったらレモンや辛子を使って。
- しょうゆはだし割りじょうゆに。
- 煮物は油を上手に使うと風味が増し、また、早く火が通るので余分な煮汁をカット。



1日合計 塩分17.9g

1日合計 塩分10.2g